

まちづくりふれあいトークで出された
質問や要望の対応について

【稲積地区】

氷 見 市

平成26年度のふれあいトークで出された質問や要望の対応について

区分	地区No	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性と対応時期 (H27.6月見直し)	27年度担当部署
会場	1201	26	稲積	空き家	まだ大丈夫な家ならいいが、年数が経っていたんできた家の場合、家の人の了解も要るが、私たちとしては壊す方向で行きたい。ただ、持ち主の了解が得られない。どう考えているか。誰の空き家かということは行政の方で分かっているのか。	国に空き家対策の法律が制定され、市町村は空き家対策の計画づくり、空き家の所在や所有者の調査、また固定資産税の税情報も扱うことが出来るようになりました。空き家のデータベースを作っていきます。空き家については適切な管理をおこなっていくとともに、有効な管理をしましょうということが決められ、市町村に対して権限をいただきました。倒壊の危険性のあるもの、衛生上有害であるもの、著しく景観を損なっているもの、周辺の生活環境の保全を図るために放置するのが不適切なものを特定空き家等に位置づけた場合、立ち入り調査も市町村ができるようになりました。所有者に対して指導・監督・命令・行政代執行まで法律上権限として認められています。実効のある政策として進めていきます。所有者に行政からアプローチして理解していただくことが大切です。市内全域で取り壊しの30万の補助があります。市街地の用途区域内では土地と建物を寄付いただいた上で市で解体するというも行っています。	危険老朽空き家対策事業補助金は、 廃墟になった空き家の取り壊し費用の 2/3補助するもので、27年度より上限 額を30万円から50万円に引き上げま した。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地方創生と自治への未来対話推進課 定住・空き家対策・ 中心市街地担当 74-8105
会場	1202	26	稲積	空き家	資料の1125所有権 所有者は誰かということとは分かっている。しかし亡くなっている。相続関係は分かるが借金の関係等問題がある。そこを何とかできないか。それが聞きたい。弁護士さんに相談すれば何かいい方法が見つかるのではないか。	宅建協会が2ヶ月に1回相談を行っていますが、自治会の方など所有者以外でも相談できるか回答いたします。 不動産無料相談会 12月19日(金)午後1時～4時 次回は2月20日(金)	相談は所有者以外でもできます。毎月 弁護士による無料法律相談も行っ ていますのでご利用ください。(毎月第 三木曜日13時～16時)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地方創生と自治への未来対話推進課 定住・空き家対策・ 中心市街地担当 74-8105
会場	1203	26	稲積	空き家	氷見市から空き家調査に来ましたとあったが、間島ですでに20数軒ありすでに不動産屋にわたっている物もあり、本当の空き家がどれか分からない。何年かして帰ってくるが、今おいたままにしているというものもある。今どこにいるかも分からず、勝手にさわることもできないプライバシーもあり、伸び放題になった草など連絡したいが所有者の連絡先は分からない。氷見市の場合の特別なものをつくってほしい。みんなで空き家を守っていこうというふうにしていきたい。1人暮らしで病院に入っている場合も。長期間出で行くときは、声をかけていただければ、こちらも管理したりということも考えられる。氷見市で何か対策できないか。	いろんな専門家が入った空き家対策協議会は、離れたご家族の連絡先を登録する等も宿題として検討してもらいます 間島の家並みの黒瓦の屋根、空き家で景観が壊れていく可能性もあります。ぜひ協議させてください。	現在、氷見市では間島地区を含む中心市街地の住宅について悉皆調査を進めており、空き家の現状の把握に努めております。今後は空き家の所有者の意向調査を行い、空き家の利活用を推進してまいります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地方創生と自治への未来対話推進課 定住・空き家対策・ 中心市街地担当 74-8105

区分	地区No	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性 と対応時期 (H27.6月見直し)	27年度担当部署
会場	1204	26	稲積	比美乃江公園	パークゴルフは要望してつくってもらったことになったが、利用者の感覚はどうか？地元の人が誰でも使えると思っていたが、いろんなところからきてレベルも高くなって使いづらくなるか。地元利用中心かと思っていた。管理方法もどうなるのか？氷見市全域から集まるのであれば、管理方法も氷見市でやるなど考えられないか？	管理は地元としてお願いしていきたい。管理している地元の方が利用する優先度を高くするなどし、一部は他の人も利用していただければいいと思います。仏生寺はカラーリングで高齢者の生きがいづくりをしているように、間島はパークゴルフで生きがいづくりをしていくことを感じました。利用管理ルールづくりをこれから考えていく段階であり、地区にも相談していきます。難しい練習をするような場にはならないと想定しています。	パークゴルフ場のコースレイアウトについて、地元とパークゴルフ協会に説明し了承を得ております。ゴルフ場は中央が少し高くなっており、コースは緩やかな傾斜がありますが、難コースとの指摘はありません。 管理方法については、比美乃江公園内の他の芝生広場同様、年間の芝管理は、市で行なって参ります。それを補完する日常の細かな管理及び利用ルールについて、27年度中に地元と協議して参ります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	水産振興課 漁港・事業推進担当 30-7055
会場	1205	26	稲積	比美乃江公園	県内各地に様々なパークゴルフ場があり、独特の特徴も必要という話があった。年寄りが元気を出していくのに活用策としてご提案した。1ホールくらいは平坦なものがあり、他は難易度を高くなどできないか。誰でも使えるように、これから考えていきたいと思っている。		ふれあいトーク資料11ページに整備図面、写真を添付	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	水産振興課 漁港・事業推進担当 30-7055
会場	1206	26	稲積	比美乃江公園	管理を地元でということだが、どこからどこまでが管理なのか。なにか地元にお金を渡して管理してもらうというかたちなのか。	管理方法はまだ決まっていません。これから、ぜひ地元の方にも手伝っていただいて、やり方などを一緒に考えていきます。また相談にのってください。	管理方法については、比美乃江公園内の他の芝生広場同様、年間の芝管理は、市で行なって参ります。それを補完する日常の細かな管理及び利用ルールについて、27年度中に地元と協議して参ります。【同No.1204】	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	水産振興課 漁港・事業推進担当 30-7055
会場	1207	26	稲積	比美乃江公園	多くの方が集る可能性がありそうだが駐車場は？丸いところは少ないのでは。	周辺にも駐車場があるし、試合というより練習としての利用が主なものと考えています。栄町の方の大きな駐車場もあります。		<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	水産振興課 漁港・事業推進担当 30-7055

区分	地区No	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性 と対応時期 (H27.6月見直し)	27年度担当部署
会場	1208	26	稲積	公園	公園が活用されていない。公園自体が荒地地になっている。公園の活用方法が話し合われる機会もない。大きなイベントがあれば草刈りなどできる。これをどうするか。	子どもが使う公園やお年寄りでも生きがいで使える公園にリノベーションをしていきます。放置されている公園を自分たちで居心地のいい公園にしてください。	朝日山コミュニティデザインワークショップを通じて、総合公園(朝日山公園)、運動公園、街区公園等などの利活用について考えていきたいと考えております。年3回～4回程のワークショップの開催を予定しておりますので、ワークショップに参加していただき、幅広いご意見をいただきたいと考えております。 なお、比美乃江公園の漁港環境整備事業による整備は、平成27年度末に完了する予定であり、現段階で未整備の箇所がありますが、3月末までには完了いたします。 公園の活用方法については、比美乃江公園の利用協議会を28年度に発足する予定になっており、この場で幅広い意見をいただき取り入れていきたいと考えています。またイベントに対する協力もお願いして参ります。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	水産振興課 漁港・事業推進担当 30-7055
会場	1209	26	稲積	学校運営	不明児童はいないか。本来入学すべき児童が本当に来ているか	現在氷見にはいません。	出生届、住民登録等で確認できる児童は全て入学しています。届出のない児童については、他関係機関と連携し入学や編入につなげています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	学校教育課 学務担当 74-8213
会場	1210	26	稲積	教育	児童クラブの資源回収活動で声かけても返事が無いのはどうなのか	あいさつ運動の展開など、新幹線開通に関連して市民を挙げておもてなしなどの対応を指導します。	各学校であいさつ運動を継続して実施していきます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	学校教育課 学務担当 74-8213
会場	1211	26	稲積	市道	稲積～指崎線の南側の着工がいつになるのか。余川川橋台の計画などはっきりと。完成いつになるのか。あいやまガーデンまでつながるのはいつか。	橋台を2基同時ではなく1基ずつ、1年ずつかかります。当初橋に1年かかり、次の年あいやまガーデンまでつなげ、全体で4年の計画でしたが、今年度橋をつくり、来年度橋台をつくり、次年度あいやまガーデンまでの道と5年になりました。	現在、工事中の稲積一勿線については、平成26年度は余川川左岸の橋台を、平成27年度は右岸側の橋台を、平成28年度は橋梁の上部工を施工し、平成30年度に完成させたいと考えています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 市道整備担当 74-8074

区分	地区No	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性 と対応時期 (H27.6月見直し)	27年度担当部署
会場	1212	26	稲積	市道	橋は地元としては反対していた。説明会もなかった。北八代からの要望で始まったもの。別の方策無いのか。	八代地区の能越のインターのアクセス道路として計画されたものです。改めて工事の説明会を2月までには開催します。(2月に開催しました) 辺地債で3億円を使い橋をつくる計画です。前市長からの観光戦略であり、あいやまガーデン、セイズファームを観光地化していく計画を踏襲していきます。災害時の避難路としてという観点もあります。		<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 市道整備担当 74-8074
会場	1213	26	稲積	比美乃江公園	報連相がないのでは？パークゴルフ場の完成に向けた説明が無い。工事が終わったらきちんと地元へ報告を。中間管理職をきたえてほしい。	一般企業からみると報連相ができていません。市長自ら研修を毎週月・木部課長に民間のノウハウなどをしっかり教えていきます。報・連・相教育をしっかりしていきます。土木の職員も増員していきます。 パークゴルフ場の設計案ができていなかったため地元へ連絡できませんでした。設計案ができましたので、これを元に地元やパークゴルフ関係者の意見を取り入れていきたいと考えています。	指摘を受け、工事や今後の予定について、地元へ報告・連絡・相談を行ってきました。パークゴルフ場のコースレイアウトや今後の予定について、地元とパークゴルフ協会に説明し了承を得てまいりました。今後も、連絡を密にして参ります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	水産振興課 漁港・事業推進担当 30-7055
会場	1214	26	稲積	学童保育	学童は、来年から3年から6年までに変更になる。支援員も高齢化してきて、交代してやっているが7名しかいなく40名近くの子どもをみるのは負担が大きい。夏休みは子どもが朝から晩までいる。指導員に無理がかかってくる。地元以外の方で学童をみようか、という人がなかなかでてこない。男性指導員がいるとよい。親のしなければならない子育てと、第三者の支援員がする意味を保護者の方は分かっていないので、広報等で書いていただけるとうれしい。子どもが減っていく中で、学童はそのまま継続していくのでよいのか。	一度、地域担当職員も交えて相談をさせていただきます。モデル地区としてしみや男性への呼びかけの仕方を考えられるように考えていきます。学童保育を運営していくためには支援員・補助員の存在は欠かせません。支援員・補助員の皆様には大変感謝しております。しかしながら定年退職後に支援員をされている方が多く、若い支援員が少ないという現状もあります。 市としては県主催の研修などの広報に努め、積極的に参加を促し、若い支援員の増加に努めます。 また、ご指摘のとおり学童保育の果たす役割や運営を支える支援員の方々について、保護者の皆様に理解していただけるよう周知・啓発に努めてまいりたいと思います。	児童の受入れ枠の拡大、利用時間の長時間化などにより、運営スタッフの確保は氷見市全体の課題となっています。市といたしましては、研修の受講などを働きかけ、支援員の増加、また関係機関への広報や啓発に努めてまいります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	子育て支援課 子育て応援担当 74-8117
会場	1215	26	稲積	保育園	公共物を立てるとき、震災があるという前提で「海拔2mのところには保育園等は建てない」としてほしい。先生方も子どもたちを守れない。	レジリエンスとあって災害に強い地域づくりを前提として施設配置をどうするか。論点の洗い出しをしていきます。 今後、新たに保育所を建設する場合には、ご意見にある視点を充分考慮のうえ、計画を進めてまいります。		<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	子育て支援課 保育サービス担当 74-8116

区分	地区No	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性 と対応時期 (H27.6月見直し)	27年度担当部署
会場	1216	26	稲積	比美乃江公園	比美乃江公園の管理について2～3業者が入っていると思うが、競争原理ない。業者名の看板出すなどとしてしっかりやってもらいたい。	他の地域でも指摘されました。業者に指導します。公園の植栽管理を行っている業者には、他の業者の管理方法の優れた点を参考にするよう指導を行っています。	公園の植栽管理を行っている3業者からは、芝や植樹の状態により、いろいろな提案があり、工夫をこらした管理を行なっております。一方、市からはゴールデンウィーク前やひみまつり前に、芝の刈り込みや雑草の除草について、指摘しております。今後とも、よりよい管理が行なわれるよう指導してまいります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	水産振興課 漁港・事業推進担当 30-7055
会場	1217	26	稲積	河川	間島から余川の川沿いを砂利道などの遊歩道にしたらよいのでは	利用ニーズがあれば検討してみます。	河川管理者である県に確認したところ、「遊歩道の設置は安全面の観点から難しい」との回答を受けました。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 治水・治山担当 30-7071
会場	1218	26	稲積	比美乃江公園	朝日を見ながらラジオ体操をしたいのでラジオ体操(公園)のところ放送機材を設置してほしい	創造的なものとしてご意見をいただきました。	放送機材を設置・管理するのは、保管施設の新設や電源の確保等の観点から、実現は難しいと思われれます。体操を行なう方が、その都度ラジオを持ってこらるのが、現実的ではないかと思えます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	水産振興課 漁港・事業推進担当 30-7055
質問	1219	26	稲積	防災	・防災・危機管理体制が手薄なのは ・原発に対する市長の考え方を一度聞きたかった (県内唯一のUPZをかかえる首長として)	緊急時に求められる迅速かつ的確な対応に備え、市組織の兼務職員を26年度の3名から27年度は19名に増員しております。 原発の再稼働については、権限と責任を有する国において総合的に判断されるものです。また、その結果については、住民をはじめ、立地自治体はもとより、周辺自治体も理解し納得できるよう説明されることが肝要と考えます。		<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地域防災室 74-8021
自由	1220	26	稲積	防災	③防災意識の高揚について、訓練に真剣さがな いと思う。たとえば高齢者の移動はどうか か、避難先の周知とそこへの誘導はどうか ④津波が氷見で発生すると深い湾は波が高くな る可能性が高い、把握してますか	①各地区で防災に対して関心を高め、自主的な防災活動を展開していただくよう「地区防災計画」制度がH25年度よりスタートしました。各地区の実情にあった計画を市に提案いただく仕組みになっておりますので、地域の皆様方で緊急時に高齢者の方々の移動、事前の避難先の周知・誘導方法等をご提案いただければと考えております。②文部科学省が現在実施している「日本海地震・津波調査プロジェクト」の結果が公表される予定であり、その結果を受けて県が津波のシミュレーションを実施する予定です。市では、その結果をもとに、マップ作成など皆様への周知に取り組む予定にしております。		<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地域防災室 74-8021

区分	地区No	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性 と対応時期 (H27.6月見直し)	27年度担当部署
質問	1221	26	稲積	都市整備	観光の要所となる氷見駅の改修、観光バスが何台も駐車可能な大広場スタイルにしてはいいか？よく有識者の言葉が出てくるが、有識者より専門では	駅前広場につきましては、皆様のご家族の送迎やバス・タクシーの待機時において、安全で利便性のよい計画を描いております。特に通行のしやすいロータリーや2台の大型観光バス待機場を整備予定であり、平成28年春の完成を目指しています。		<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	都市計画・まちのランドデザイン課 駅前周辺・中心市街地整備担当 74-8078
自由	1222	26	稲積	都市整備	①子どもたちの遊び場を作っていただきたい。遊具施設等があればよいと思います。	現在、氷見市の拠点施設となる朝日山公園を整備しております。その中で子どもたちの遊び場についても検討を行い、整備していきたいと考えております。	早期完成を目指し、市民の皆様楽しんでもらえるような公園にしていきたいと考えております。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	都市計画・まちのランドデザイン課 朝日山公園・まちのランドデザイン担当 74-8078
自由	1223	26	稲積	総務	⑤報連相について一言、経過(中間)報告をさせるべきです。	地元に関する事業については、フォローアップが重要なことと考えております。ふれあいトークや地元の会議などで変更や進捗状況などを丁寧に説明するよう担当課に指導しました。		<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	総務課 人事・人材評価担当 74-8031
質問	1224	26	稲積	総務	旧稲積小学校が選挙の投票所になっています。体育館の床にキズがたくさんついています。10月の市議会の時もキズがありましたので、係りの人に気をつけるよう伝えてください(地区の公民館です)	申し訳ありませんでした。投票所として利用させていただく際、ブルーシートを利用するなど、選挙事務従事者には床にキズを付けないよう注意するよう指示をします。		<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	総務課 総務・情報公開担当 74-8024
自由	1225	26	稲積	福祉	①少子高齢化に向け、年寄り対策をもっと把握して情報の共有化すべきでは	市役所内の関係部署はもとより、市社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、市老人クラブ連合会等との連携を図っていますが、今後は更なる連携の強化に努めてまいりたいと考えてます。		<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	福祉介護課 長寿・生活支援担当 74-8111

区分	地区No	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性と対応時期 (H27.6月見直し)	27年度担当部署
自由	1226	26	稲積	介護保険	①介護施設が不足しているのではないか	市内の介護施設の現状は次のとおりです。 平成12年 平成27年 在宅系サービス 23箇所 ⇒ 61箇所 施設系サービス 6箇所 ⇒ 9箇所 地域密着系サービス 1箇所 ⇒ 14箇所 介護支援サービス 8箇所 ⇒ 17箇所 また、利用割合については、施設系サービスは、ほぼ10割ですが、その他のサービスは、余裕があり、特にデイサービスは約6割、デイケアサービスは約7割となっています。 そこで、平成27年度～29年度までに、グループホーム4箇所、ミニ特養を1箇所、定期巡回・随時対応型1箇所、認知症デイ1箇所を公募し整備予定です。 ちなみに、要介護2以上の認定者の施設・居住系サービスの利用率について、46.1%あり、国が以前定めていた37%を上回っています。	3年毎に、介護保険事業計画を策定しており、その中で、被保険者の方のニーズを把握し、介護予防等も含めてトータルで需要と供給のバランスを考えながら整備していきます。	■可能 ■対応済 □年度内 □次年度以降 □未定 □参考意見 □不可能	福祉介護課 介護保険担当 74-8066
自由	1227	26	稲積	道路	八代谷よりアクセス道を北インターまでの道路改良をお願いします	平成26年度は余川川左岸の橋台を、平成27年度は右岸側の橋台を、平成28年度は橋梁の上部工を施工し、平成30年度に完成させたいと考えています。		■可能 □対応済 □年度内 ■次年度以降 □未定 □参考意見 □不可能	建設課 市道整備担当 74-8074

平成25年度のふれあいトークで出された質問や要望の対応のうち継続して対応しているもの

会場	1124	25	稲積	地域要望	毎年、生活基盤整備の要望を行っているが、これまでの回答は口頭であった。文書で回答してもらえないか。また、優先順位について、わかりやすく公平な判断基準を作成してほしい。	南砺市では有識者や任意抽出した市民により要望を点数化しています。また、各自治会の要望がインターネットで5年分閲覧できます。氷見市でも判断基準を作成し、評価シート等の仕組みづくりにチャレンジします。	要望システムについては、平成27年10月から運用を開始します。市ホームページにて市民の声・市民要望の対応状況を公開するとともに、年に1回文書にて対応状況を送付いたします。また、要望の優先順位について、今後判断基準を作成していきます。	■可能 □対応済 ■年度内 □次年度以降 □未定 □参考意見 □不可能	地方創生と自治への未来対話推進課 市民協働・ファシリテーション・地域おこし担当 74-8013
会場	1126	25	稲積	教育	上稲積地区にスクールバスのバス停が3箇所ありますが、個人の車庫等をバス停にしているところもあるので、平等になるよう市でバス停の検討をしてもらえないか。	バス停については、毎年、保護者と学校で決めていただいておりますが、その中には、近くに公共的な場所がないことなどを理由に、個人宅の前をバス停としているところがあります。ご指摘の件は、個人宅前をバス停にした場合で、スクールバスを待っている児童が、風雨を避けるため、個人の車庫等を利用させていただいるものと思っておりますが、児童を案じてのご厚意とはいえ、たいへんありがたいことと感謝しています。今後、何らかの事情でバス停の場所の変更が必要になった場合には、関係の保護者と学校で十分に協議しながら、新しいバス停の場所を決めていきたいと考えています。	今後、何らかの事情でバス停の場所の変更が必要になった場合には、関係の保護者と学校で十分に協議しながら、新しいバス停の場所を決めていきたいと考えています。	■可能 □対応済 □年度内 ■次年度以降 □未定 □参考意見 □不可能	学校教育課 学務担当 74-8213

区分	地区No	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性 と対応時期 (H27.6月見直し)	27年度担当部署
会場	1131	25	稲積	土木	住民は、やはり道路、排水溝の整備を望んでいる。順位をつけて整備してもらっているが、あと2箇所残っている。	下稲積3号線の側溝改修工事については、平成26年1月に完了しております。間島阿尾線の側溝改修工事については、10月入札の予定で進めております。残りの区間については、平成27年度以降市全体の要望のなかで必要性の高い箇所より整備していきたいと考えております。	平成25年度、26年度に工事を実施しています。27年度は7/23～11/2の工期で工事を実施しています。残りの区間については、市全体の要望のなかで重要性の高い箇所より整備していきたいと考えております。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 道の管理担当 30-7070